

牧野元次郎 （まきの げんじろう） 銀行家。明治七年（二月十七日）（戸籍七月五日）千葉県久留里生れ、昭和十七年歿（八七歳）（九四一）。明治二十六年東京高等商業學校卒。成田銀行支配人を經て、二十二年不動貯金銀行を創りし、二十七年頭取。ハニユノ主義を唱導、雑誌「ニユノ」を發行して主義の宣傳と貯金勧誘に當り、昭和六年預金總額五億圓を突破、また支店七十餘を以て東洋一の貯蓄銀行となる。

著書「ニユノ」養（白）善』（昭和四年十二月五日弘文社）等の他、武者小路實篤著「牧野元次郎』（昭和十年十二月二十日學藝社）、「石山賢吉著「牧野元次郎氏を語る』（昭和十一年一月二十三日學藝社）がある。

